



千葉県 知的障害者福祉協会 人材確保委員会

千葉県知的障害者福祉協会とは？

千葉県知的障害者福祉協会(CAID)は知的障害児者の人権保障に関する諸活動並びに市民としての生活保障に関する施策などを推進するため、知的障害児者に関する支援、啓発及び調査等の事業を行い、知的障害児者の福祉向上に寄与することを目的としています。

千葉県内250ヶ所以上の福祉施設が構成している連合団体です。

この協会の中にある人材確保委員会では、次世代の福祉人材の育成や確保に向けて就職フェアの開催や地域福祉の推進について活動しています。特に、福祉について社会に発信していくため、学生と一緒に、裏面に掲載のような活動に重点的に取り組んでいますので、興味のある方はご参加ください。



千葉県知的障害者福祉協会

お問い合わせ

社会福祉法人 槇の実会 (在田) / TEL : 0479-74-7733 / E-mail : arita@makinomikai.or.jp

社会福祉法人 松里福祉会 (小川) / TEL : 080-3534-8055 / E-mail : t.ogawa@matsusato.or.jp

次世代の福祉人材の育成や確保に向けて、私たちと一緒に活動しませんか？ご参加をお待ちしております！

福祉ライブカフェ



学生が主体となって企画・運営する就職イベントを開催しています。またチラシやポスターなどのツールも学生が制作しており、同世代に届くように実施している福祉の就職フェアとなっています。

令和6年度実績

★実施回数 2回

★主に関わっている学校・団体
千葉工業大学、千葉商科大学、
NPO 法人おりがみ等

キャラバン隊



より多くの学生達に障害者福祉の魅力を知ってもらうため、委員会所属法人が大学の講義や NPO 法人へ趣き、障害者福祉の魅力を発信しています。

令和6年度実績

★実施回数 17回

フフブ



フフブ(フラット)およびフクシのプラットフォームという学生同士のコミュニティを運営しています。福祉について気軽に話せる、意見が交わる、学んだり、相談することができる、そんな気軽なプラットフォームです。ZOOMや対面でのイベント等を開催中！

実施状況

★フフブ運営ミーティング 毎月1回(ZOOM)

★フフブトークイベント 毎月1回(ZOOM)

★リアルイベント 年2回程度

令和6年度は千葉県と協働し、「令和6年度障害福祉のしごと魅力発信事業」として下記の活動も実施しました。

中高生若者向け シンポジウム事業

福祉に興味を持つ学生とともに、福祉の未来について一緒に考える研修型のイベントを開催しています。また、福祉に関連するゲストを迎えて、現場のリアルな声を伝えます。

令和6年度実績

★実施回数 1回



法人採用担当者向け研修事業

障害者福祉における魅力をどのように各法人が発信していくべきなのか、講師を迎えて Instagram での実践的な活用方法を学びます。

令和6年度実績

★実施回数 2回



大学内イベント事業「福祉こねくとフェア」

大学生と一緒に大学内での就職イベント企画・運営を行い、福祉業界への就職を希望する学生以外にも障害者福祉が持つ魅力を届けるイベントです。

令和6年度実績

★実施回数 1回

★実施大学
千葉商科大学



SNS 等を活用した福祉の魅力発信 プロジェクト事業

Instagram を用いた若年層に対する情報発信方法について、県内のモデル法人を選定して半年間継続的に学べる研修を実施です。各法人が自立して情報発信できることを目指す研修となっています。

令和6年度実績

★実施回数 毎月1回・計6回



★活動に伴う各種 SNS・HP もご用意しておりますのでどうぞご覧ください。

